

広島市植物公園 見どころ案内

2023年11月1日
通巻第600号

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

秋のグリーンフェア期間中
(10/28~11/5)は入園料無料*
駐車料金は有料、詳しくは広島市公式ホームページで

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (10/28~11/23)
趣味のボタニカルアート展
- ◇展示温室 (10/28~11/5)
秋の洋ラン展
- ◇屋外展示場 (10/28~11/19)
キク展
- ◇大温室前 (10/28~11/5)
ハンギングバスケット作品展

秋バラ (バラ科)

四季咲きバラが秋の見頃を迎えています。気温の低下に伴い花色が深まってきました。秋空の下でバラ園散策をお楽しみください。

ネリネ (ヒガンバナ科)

英名ではダイアモンドリリーと呼ばれ、光が花卉に当たると、キラキラと輝いて見えます。

ブルボフィルム ハメリニー (ラン科)

マダガスカル原産の大型のランです。10/29現在ではつぼみの状態ですが、秋の洋ラン展期間中に、園内では初開花する見込みです。

★大温室で見頃の花
サガラバナ(実)、ピヨウタコノキ(実)、ナンヨウザクラ、洋ラン各種 [パフィオペティラム、コチヨウラン、カトレヤ、グアリアンテ、レリア、エビテンドラム、ミルトニア、オンシジウムなど]、クルクマ、サンゴアナナス、アンズリウム、ティコリスンドラ、[カカオ、コショウ、ソーセージノキ、ゴレンシ、ペニノキ、ホワイトサボテ、バナナ各種、パパイヤ、黄金ココヤシ、コーヒートノキ (以上は実)]、ムッサエンダ、ストロピランテス、桃色イペー、パキスタキス、ルエリア、ジャスミンム ノビレ、プーゲンピレア、フウリンフッソウゲ、ハイビスカス、ゴールデンチェーンツリー、アリアケカズラ

イロハモミジ (ムクロジ科)

イロハと葉の切れ込み(裂片)の数を数えたことが名前の由来です。プロペラ型の果実は、回転して風に舞い、遠くに飛んでいきます。

コパンフジバカマ イランイランノキ (バンレイシ科)

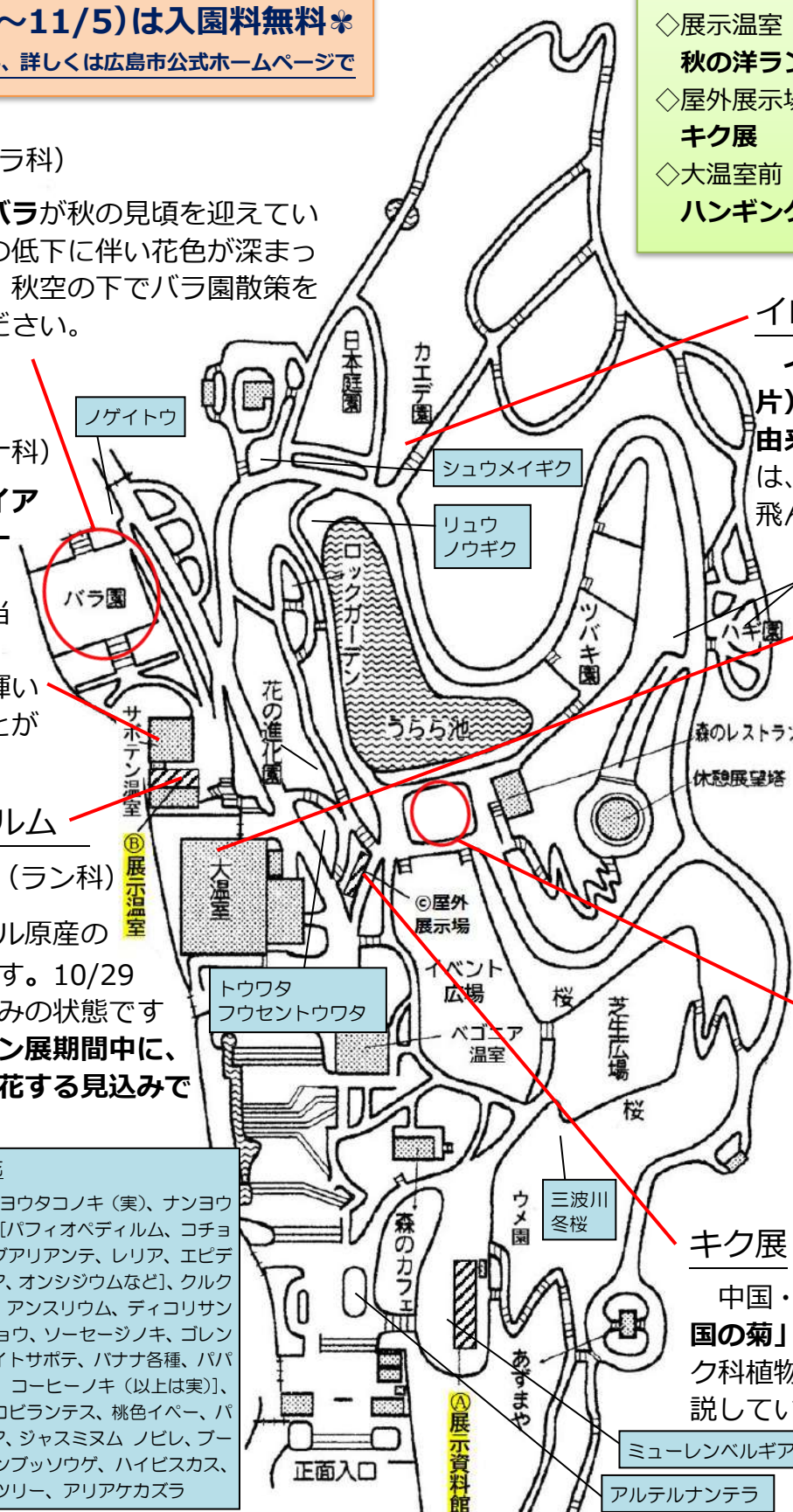
東アジア、オーストラリア、ヒマラヤなどが原産。花には芳香があり、花を集めて精製した「イランイランオイル」は高級香水として知られます。

コスモス (キク科)

秋の風物詩、コスモスが見頃です。森のレストランの花壇に約3,800株を植栽しています。11/5まで楽しむことができます。

キク展

中国・重慶市から寄贈された「中国の菊」の展示を行っています。キク科植物と、仕立て方についても解説しています。



❁ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❁
❁ 11/11、11/28 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❁